

第 24 回豊済会職員研修会

平成 26 年 10 月 19 日の日曜日に池袋ホテルメトロポリタンにて第 24 回職員研修会を開催して、3 施設 96 名の職員が出席しました。

今回の研修会テーマは『透析患者のメンタルヘルスケアについて』で、3 施設のどの職種にも共通したテーマでした。

研修会の風景



1. 「開会挨拶」 豊済会 菊地理事長

「今後の豊済会に望むこと」と言うテーマで、豊済会職員としての心構えと、期待する姿についてのお話がありました。



2. 「境南 CL 井上副院長挨拶」

菊地理事長より平成 26 年 4 月より境南クリニック副院長に就任された井上宙哉先生のご紹介がありました。



3. 日本透析医学会学術集会・発表者報告

座長：芹澤主任、田村主任

演者：

① 下落合クリニック 横井技士

「当施設での透析装置保守管理方法」



② 下落合クリニック 天野 技士

「On-LineHDF と 5 型透析器使用 HD の低分子蛋白除去能の比較」



③ 下落合クリニック 今枝 看護師

「当施設におけるフットケアへのチーム医療での取り組み」

④ ときわクリニック 栗山 技士

「当院血液透析患者の適正透析量の検討」



⑤ ときわクリニック 渡辺看護師

「通院透析患者の介護状況と施設の役割」

4. 教育講演

座長：ときわクリニック 大塚院長

演者：

埼玉医科大学総合医療センター

メンタルクリニック

堀川直史 教授

「透析患者の心理の理解とメンタルケア」



< 堀川先生 講演風景 >

講演の要旨：

- 透析患者さんの心理を知ることの重要性
- 透析患者さんの急性ストレスと慢性ストレス
- 心理的ケアとの関係

5. 「閉会挨拶」 豊済会 井上会長



6. 編者まとめ

今回のテーマは、豊済会すべての職員（医師・看護師・臨床工学技士・看護助手）に関する重要な話題でした。時間が限られている講演の中で、どの施設からも堀川先生への質問があり、職員の大変興味があるテーマとなりました。今後の様々な患者様への対応について大変勉強になりました。